

類別：機械器具 73 補聴器 管理医療機器 JMDN コード：34672000 一般的名称：耳あな型補聴器

販売名：補聴器 HI-G7M

【禁忌・禁止】

幼児などの手の届かないところに保管すること。
補聴器や電池は飲み込むと危険である。

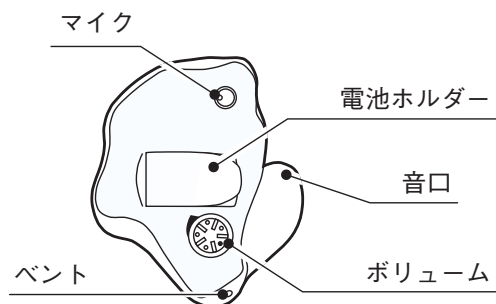
大きな音で聞き続けられないこと。
大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがある。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがある。

他人に補聴器を貸さないこと。
他人の耳を傷めることがある。

かゆみやかぶれに注意すること。
体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合がある。
皮膚に異常を感じたときは使用を中止し、専門医に相談すること。

試聴に際しては十分に注意すること。
この補聴器の出力は、出荷時にお客様の聞こえに合わせて調整されている。この状態で補聴器によっては 125 dB SPL を超える出力が出るので、大きな音に注意すること。

【形状・構造及び原理等】



材質：	シェル	アクリル
空気電池：	PR48	1 個 ＊ ＊
電池寿命：	約 270～350 時間 ＊ ＊	
	電池寿命は、使用条件によって異なる場合がある。 ＊ ＊	
原理：	音を適切な大きさに増幅して耳に伝えることにより聴力を補う。	
注：	オプションは取扱説明書参照。	

【使用目的又は効果】 ＊ ＊

身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。 ＊ ＊

【使用方法等】 ＊ ＊

電池ホルダーに電池を入れ、本体を装着します。

電池ホルダーを閉じます。

ボリュームで、聞きやすい音の大きさに調整します。
使用を終えるときは電池ホルダーを開けて、耳から外します。

メモリー切替ボタンを選択した場合

メモリー切替ボタンで内部設定を聞きやすい音に切り替えます。

【使用上の注意】

重要な基本的注意 ＊ ＊

- 次の場合、補聴器の使用前、あるいは使用中は中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けること。
 - 耳漏、耳の中の痛み、難聴の進行、めまい、頭痛、耳の皮膚にかゆみやかぶれなどが認められるとき。
- 以下の診断・治療を受けるときは、補聴器を外すこと。
 - MRI (磁気共鳴画像診断装置) による診断
 - CT などの X 線を使用した診断
 - マイクロ波治療器など電磁波を利用した装置での治療
 - 放射線などによる治療

その他の注意 ＊ ＊

- 洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器のつけ外しをしないこと。
- ヘアスプレーや香水等、気化する物を使用しないこと。
- ストーブのそば、直射日光の当たる場所、車の中などの温度の高くなる場所や、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなる場所に置かないこと。
- 内部をハリ、ピン、ペン先などでつつかないこと。
- 強力な磁気を帯びたものを触れさせないこと。 ＊ ＊
- 取扱説明書に従い、指定の電池を使用すること。
- 乳児が使用する場合には、誤飲等に注意すること。 ＊ ＊

取扱説明書を必ず参照してください

【保管方法及び有効期間等】**

保管方法**

輸送や保管に関する環境条件：

温度：-10～50℃

湿度：10～90 %（ただし結露なきこと）

直射日光の当たる場所を避け、保管すること。

耐用期間 [自己認証(当社データ)による]

本体 5 年

【保守・点検に係る事項】

使用者(装用者)による保守点検事項**

- ・ご使用後は、取扱説明書の「使い終わったら」の章を参照して、補聴器及び電池のお手入れをしてください。*

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者

リオン株式会社

TEL：042-359-7880(代表)

FAX：042-359-7441